

「よく見れば」こんな自然が！

2018年5月26日

吉田 万佐敏

＜ トンボの湿地でカエル観察会 ＞

「カエルと仲よくなろう！」と自然観察の森のトンボの湿地で、小学生と共に生き物を捕らえて観察会を進めました。ニホンアカガエルのオタマジャクシの多くは小さな子ガエルになっていました。親ガエルも1匹見つかりました。トノサマガエルのオタマジャクシの多くは後ろ足が出始めていました。



テイカカズラ開花中



捕らえた生き物を観察中



捕らえたオタマジャクシやメダカ等



オオタニシとイトトンボのヤゴ



マドジョウとホトケドジョウ



ブルーギルの幼魚もいました



ニホンアカガエル



捕らえた湿地の生き物は観察終了後に元の湿地に戻します



カタバミ